

メールマガジン「水土里」とは？

静岡県内の基盤整備や施設点検の状況、農業農村整備に関する研修会等に関する情報をお知らせしています。



Webページはこちら↑

換地計画に伴う権利者会議を開催しました (北郷南西部地区向井田工区)

東部



令和3年11月30日（火）、北郷南西部地区向井田工区の権利者会議を小山町内で開催しました。

向井田工区は4つある北郷南西部地区の工区の一つであり、当該工区が二番目に権利者会議を開催することになりました。

権利者会議は、地権者の一人一人の土地の権利を最終的に確定させる重要な会議で、上程した4つの議案はすべて原案どおり全員賛成で可決されました。

当該工区は受益地が約2haのほ場整備ですが、換地計画原案の作成において十分な時間をかけて議論するなど、関係者皆様の協力により作成することができました。

今後は、換地計画の決定、公告縦覧を経て、換地処分登記、換地清算金の処理を行うなどして、換地事務が完了することになります。

東部農林事務所用地管理課 055-920-2163

ほ場整備における農地集積に係る制度の 説明会を開催しました

東部

令和3年12月9日（木）、御殿場市中清水地区にて、ほ場整備における農家負担金を軽減する制度の説明会を行いました。

中清水地区では、平成30年度からほ場整備事業に取り組んでいますが、農家が支払う負担金の軽減が課題の一つとなっています。

説明会には中清水土地改良区の会員が多数参加され、農業生産組織等農地集積促進事業の活用により、農地集積を進めれば相当程度負担軽減ができることを説明しました。

中清水地区は、小規模経営の農家が多い中、この制度をきっかけに、農地の貸し借りや作業受委託が促進することが期待されます。



東部農林事務所では、引き続き、地元・御殿場市・土地改良区など関係機関と連携して事業を推進していきます。

東部農林事務所用地管理課 055-920-2163

東部

【農業土木OJT研修】

電気探査見学会を行いました



令和3年度に新規採択された「畑地帯総合整備事業（担い手育成）小沢地区」において、OJT研修を実施しました。本地区は、箱根西麓三島野菜の主要産地で、畑地かんがい・農道・営農飲雑用水等の整備を計画しています。

今回の研修では、営農飲雑用水の水源（地下水）を調査するための電気探査の計測作業について、地質調査会社からの説明を受けました。

電気探査は、地面に電極を挿入して電気抵抗を測定し、得られたデータをもとに地下水の分布や地質を推定（逆解析）する方法で、水源調査のほか、地すべり調査等にも用いられます。

東部農林事務所では、今後もOJT研修を積極的に開催し、職員の知識向上に努めます。

東部農林事務所農地整備課 055-920-2166

東部

【農業土木OJT研修】

杭基礎の打設を見学しました

「畑地帯総合整備事業（担い手育成）アグリふじおやま地区」にてOJT研修を実施しました。

本地区では、トマトやレタスを栽培する国内最大級の施設園芸団地を整備中です。

今回の研修では、ファームポンド（PCタンク $V=1,000\text{m}^3$ ）設置のための杭基礎打設を見学しました。

本工事では、PHC杭（ $\Phi 700$ ）の内部をドリルで掘削し、杭を打ち込む中掘り工法で施工していますが、杭が30mと長大なため、3分割されており、打ち込む途中で溶接しています。

このような大規模な杭打ち工事は、県内の農業土木工事では事例が少ないため、知見を高めることを目的として、研修を実施しました。

東部農林事務所では、今後もOJT研修を積極的に開催し、職員の知識向上に努めます。



東部農林事務所農地整備課 055-920-2166

【農業土木OJT研修】

志 榛

ゴム堰編の機密検査を見学しました



令和3年12月9日（木）と14日（月）に、農業水利施設の更新整備を実施している「県営かんがい排水事業青木地区」の工事現場で、OJT研修を実施しました。

本研修では、ゴム堰の据付工程を学ぶため、メーカー担当者が実施するラバー本体の気密検査に立ち会いました。気密性が保たれたラバーに石鹸水をかけて気泡が発生しないか、作業員が綿密に確認する様子を観察し、事例の少ない検査方法について知見を高めました。

質疑応答では、メーカー担当者に、景観配慮のために堰の色を変えることは可能か尋ねたところ、染料を入れることによりゴム本体の強度が落ちるので、着色はしないとの回答がありました。

現在の工事の様子は、YouTubeでも公開しています！
【<http://shida.hp1.ark.jp/>】

志太榛原農林事務農地整備課054-644-9234
牧の原用水課 9212

荒廃農地を優良農地へ復活

～伊左地地区でICT施工実施中～

西 部

浜松市西区の伊左地地区では、長年にわたって、耕作放棄された農地が多く存在していましたが、解消に向けた土地改良区や地元関係者等の尽力により、耕作予定者（担い手法人）が決定し、令和2年度から「県営農地耕作条件改善事業伊左地地区」として事業着手しました。

本地区では、農道、排水路、ほ場整備を実施した上で、農地バンク（農地中間管理機構）を活用して、担い手へ農地を集積する計画です。

本年度から現場に着手しており、効率的に進めるため、先進的なICT工事を採用しています。

レーザースキャナーによる起工測量により、地形データのほか、設計データもバックホウのモニターで確認できるため、従来必要であった丁張等の作業が不要となり、工期の短縮につながっています。



西部農林事務所農地整備課053-458-7227

発行／静岡県経済産業部農地局農地計画課
〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号
TEL:054-221-2722 FAX:054-221-2449
E-mail:noukei@pref.shizuoka.lg.jp

協力／賀茂農林事務所
富士農林事務所
志太榛原農林事務所
西部農林事務所

東部農林事務所
中部農林事務所
中遠農林事務所